

第4回検討委員会（2/27） 主なご意見

主な意見	対応（案）
<p>①将来都市構造について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・混在が墨田の特徴であり、それを大事に生かしていく方向でないと生き残れない。生活拠点とあるが、区民も区内のいろいろなところで生活している。拠点をつなぐのが連携軸なのか。そのような表現から来る発想が、すみだらしさを活かすことと逆なのではないか ・都市構造図ですべて表現するのではなく、その裏には色々なものがあるという表現ができるように ・都市像の安全安心、ものづくり、地域などの視点から、図面4枚で分かりやすく出てくるとよい。4枚のシートを入れたうえで将来都市構造が見えてくるとい表現ではどうか。4枚のシートを重ねると混在になり、すみだらしさになる ・大学だから学術文化拠点ということに違和感がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回提示している将来都市構造図は、平成10年から（一部修正を加えながら）運用してきたものであり、都市づくりの基本的な考えとして今後も継承する ・「混在」など、区の特徴として大事に扱いたいことは4つの都市像に掲げているが、それぞれの都市像に関連する情報を整理し、将来都市構造図の補足図としてまとめる方向で検討を進める ・大学や企業の研究開発機関の立地を踏まえたまちづくりを推進していくため、学術文化拠点とした
<p>②都市像1について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市像1の安全安心においても防犯を明確に触れた方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P20都市像における「将来都市像に関わるキーワード」に、「防犯まちづくり」の文言を追加する
<p>③都市像2について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりは工業だけでなく、伝統工芸や名店銘品の銘菓など、広義にとって深掘りを。 ・「昭和レトロ」よりも「江戸文化」と表現した方が、祭りや下町などのイメージと結びつきやすい。 ・地域のお祭りは都市像4に書くことなのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P20都市像における「将来都市像に関わるキーワード」に、「伝統工芸や生活用品などの多種多様な工場、企業」の文言を追加する ・「江戸文化」に修正する ・地域ごとの伝統行事や祭りは都市像4に記載する
<p>④都市像の実現について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用の項目のどれが都市像のどれに対応するのか実現に必要なのか等、都市像とその後に書かれる項目が対応するように。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市像との関連が容易に理解できるよう工夫します 例：関連ページの表示 視覚的な工夫（アイコン表示など）

<p>⑤水とみどりの方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川側に表情を向けた建て方や街並みづくりなど、全体で誘導できるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 現行プランP. 95の記述を基に、関係各課と協議し、P. 56「(4)1) 隅田川の親水性の向上」やP. 57「(5)2) 親水性の高い河川空間の整備」に、河川と市街地の連続性への配慮等について記述を充実する
<p>⑥都市像</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口の特性を見る限りは、南エリアと北エリアで分けてきちんと触れた方がよいのではないかと。 現状として北部らしさと南部らしさがあるが、将来としてはそうでない方がよい。 北部のイメージ、南部のイメージとそれぞれ記述する方法や、全区平均的なイメージを記述する方法もある。今後も委員皆さんで確認をしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市像においては北部と南部を区分せず、区全体で記述し、全体構想、分野別構想において、北部、南部の成り立ちの違いを踏まえた方針を記載する <p>例：①土地利用の方針において、引き続き、南部の基盤整備済地区、北部の基盤整備促進地区それぞれの方針を示す</p> <p>②都市施設等の方針において、道路が不足する北部地域の都市活動や生活利便性の維持・向上、定住促進に資する都市づくりについて記述する</p>